

実 務 経 験 証 明 書

① 下記の者は、電気通信 工事に關し、下記のとおひ実務の経験有することに相違ないことを証明します。

② 令和 年 月 日

③ 大阪府大阪市〇〇区1-1-1
株式会社〇〇建設
代表取締役 建設 申請 印

④ 被証明者との関係 社員

記

技術者の氏名	⑤建設 技術	生年月日	⑥昭和52年1月1日	⑧ 使用された間	平成19年 7 月から 令和2年 3 月まで
使用者の商号 又は 名 称	⑦株式会社〇〇建設				
職 名	実 務 経 験 の 内 容			⑪ 実 務 経 験 年 数	
⑨工事主任	⑩ 〇〇〇テレビ電気通信工事			平成21年 9 月から平成22年10月まで	
”	〇〇地区電障工事			平成23年 7 月から平成24年 5 月まで	
”	〇〇市電気通信工事			平成25年 3 月から平成26年 1 月まで	
”	〇〇局電気通信工事			平成26年12月から平成27年11月まで	
”	〇〇邸電気通信工事			平成28年 8 月から平成29年 7 月まで	
”	テレビ〇〇電気通信工事			平成30年 5 月から令和1年 5 月まで	
工事課長	〇〇区電気通信工事			令和1年 7 月から令和2年 1 月まで	
				年 月から 年 月まで	
				年 月から 年 月まで	
				年 月から 年 月まで	
				年 月から 年 月まで	
	※工事期間は12カ月以上開かない場合は、連続して実務経験があった期間と算定することができます。			年 月から 年 月まで	
	※実務経験証明書が1枚で収まらない場合は、2枚になっても問題ありません。			年 月から 年 月まで	
				年 月から 年 月まで	
				年 月から 年 月まで	
使用者の証明を得ることができない場合はその理由	⑫			合計	満 10 年 4 月

記載要領

- この証明書は、許可を受けようとする建設業に係る建設工事の種類ごとに、被証明者1人について、証明者別に作成すること。
- 「職名」の欄は、被証明者が所属していた部課名等を記載すること。
- 「実務経験の内容」の欄は、従事した主な工事名等を具体的に記載すること。
- 「合計 満 年 月」の欄は、実務経験年数の合計を記載すること。